

駅弁

柳家小はん

平成二八年三月

今年のゴールデンウィークは、十連休になるようです。そうなると皆さん家にじっとしていません。旅行に出かけます。温泉に浸かって、いい景色を見て、おいしい料理を食べてと、あっちこっちに行きます。国内ならやっぱり鉄道がいいですね。旅行に行った気分になります。

鉄道旅行の楽しみのひとつは駅弁が食べられることです。乗客たちは、「今度、駅に着いたらおいしい弁当を買おうよ」と楽しみにしています。

この間も旅先で列車が駅に着くと、隣に座っていた人が早速駅弁を買ってきました。その人がふたをとって食べ始めたんですが、その食べ方が速いの速くないの、飲み込むように食べている。「何だっこの人こんなにくく食べてんだろう」と思って、ふたをヒョイとみると『お早めにお召し上がりください』と書いてありました。

こんなとき家にばかり居ると、また、「やっぱりあいつは貧乏人に違いねえ」と言われると思って、今度こそ私も何処かへ行ってみようと思いました。いつものように東京駅に行って、新幹線の切符売り場を覗くと、前にも聞いた駅員さんがいました。そこで、「空席は空いていますかね」と訊くと、その駅員さん、今度も「空席は満席です」と言うんです。しょうがないからこないだと同じように、駅弁を買って帰って、旅行に行った気分になることにしました。売店でうまそうな弁当を買って、『これで財布でも拾ったらいいことはないんだが・・・』と思いをながら帰ってきました。

